

# LIVING GUIDE MORIOKA

## でんでんむしで出かけよう！

盛岡市内中心部では、「でんでんむし」の愛称で親しまれる盛岡都心循環バスが毎日運行しています。運行ルートは中心部主要観光スポットにもアクセスしやすくなっています。市民の日々の生活にはもちろん、盛岡の町を観光するのにもうってつけの交通手段です。春の暖かい風が気持ちの良いこの時期に、でんでんむしに乗って盛岡の町を探索してみませんか？



### でんでんむしの乗り方

盛岡市内中心部を1周約35分かけて回るでんでんむしですが、料金はどこから乗っても1回の乗車につき100円となっています。さらに、1日フリー乗車券を利用すれば、300円でその日1日乗り放題となります。また、でんでんむしは盛岡駅東口を出発した後、右回りと左回りに分かれています。運行ルートは一緒ですが、目的地と照らし合わせてどちら回りに乗るか決めるのがよいでしょう。



右回りは赤、左回りは緑のラインが目印！

料金	1回乗車	1日フリー乗車券
大人	100円	300円
子供（小学生）	50円	150円

※1日フリー乗車券は盛岡駅東口バス案内所、ななっくバス乗車券売場、プラザおでっての3か所で購入することができます。

### おすすめ観光スポット

古くからの建物が今でも数多く残されている盛岡市では、歴史や文化を学ぶことのできる施設が多くあります。普段の生活ではあまり感じることのできない、盛岡市の歴史・文化に触ることのできる観光スポットにかけてみませんか？

もりおかじょうあとこうえん いわてこうえん もよ 最寄りバス停：もりおかじょうあとこうえん とほ ふん  
盛岡城跡公園（岩手公園）

もりおかじょう もりおかはんなんぶし はんちょう 盛岡城は、盛岡藩南部氏の藩庁として1598年に築城が開始されました。1874年に建物の維持が困難となったことから大半が取り壊されましたが、1906年に岩手公園として整備されて開園しました。2006年には開園100周年を記念して「盛岡城跡公園」という愛称がつけられ、市民のいこいの場として親しまれています。



もりおか歴史文化館 最寄りバス停：県庁・市役所前（徒歩4分）



この施設は、2011年に旧岩手県立図書館の建物を改築して開館されました。1階では、祭りを紹介する展示のほか、町あるきの拠点として名所、名物などの観光情報を発信し現在の盛岡を紹介しています。2階では、城下町としての盛岡についての歴史を紹介したり盛岡藩主南部家ゆかりの品々を展示したりしています。

利用時間：4月～10月 9:00～19:00 11月～3月 9:00～18:00  
定休日：毎月第3火曜日（祝・休日の場合は翌日）、年末年始  
(12/31～1/1)

入場料金：1階は無料、2階展示室は一般300円、高校生200円、小・中学生100円

いわてぎんこうあか かん もよ 最寄りバス停：盛岡バスセンター（徒歩1分）

1911年に盛岡銀行本店として建設され、1936年から2012年まで岩手銀行（1936年当時の行名は岩手殖産銀行）の本店、後に中ノ橋支店として使われていた建物です。建設当時の洋風建築の特徴が随所に残るこの建物は、国の重要文化財にも指定されています。2016年7月より岩手銀行赤レンガ館として一般公開されるようになりました。



利用時間：10:00～17:00

定休日：毎週火曜日、年末年始（12/29～1/3）

入場料金：一般300円、小・中学生100円、未就学児童無料



みつ いしじんじゃ もよ 最寄りバス停：本町通一丁目（徒歩5分）

境内にある三つの巨石に鬼の手形が刻まれており、それが「岩手」という県名の由来となったと言われています。また、盛岡の夏の風物詩であるさんさ踊りの発祥の地であるとも言われています。正確な創建時期は不明ですが、この地域で最古の神社だという説もあるほど歴史ある神社です。

## もりおか啄木・賢治青春館 最寄りバス停：盛岡バスセンター（徒歩3分）

この施設は、1878年に盛岡初の銀行である第九十銀行として建設された建物を、2002年に改築して開館されました。岩手を代表する歌人・詩人である石川啄木と詩人・童話作家である宮沢賢治、二人の青春を育んだ当時の盛岡と彼らの人生、功績について紹介しています。

利用時間：10:00～18:00

休館日：毎月第2火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

入館料：無料



盛岡のまちをより深く知るきっかけとして、市の歴史や文化を学ぶことはとても大切です。歴史あるまち盛岡には、紹介した場所以外にも数多くの歴史・文化を知ることのできる施設があります。外出にぴったりのこの時期に、便利なでんでんむしを活用して今まで知らなかった盛岡を発見してみましょう！